

中小企業再生ファンド（令和2年度補正予算）
「ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、全国の中小企業の再生支援を目的とする「ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合」の組成について合意し、組合契約を締結しましたのでお知らせします。

本ファンドは、新型コロナウイルスの影響による経営環境の変化に伴い、過剰債務等により経営状況が悪化しているものの、本業には相応の収益力があり、財務改善や事業見直しにより再生可能な全国の中小企業を対象に、中長期的に金銭債権の買取や株式出資等の投資を行い、債務の軽減等を図るとともに、継続的な経営支援を行い、中小企業の再生を支援するものです。

ファンド総額は191億円で、うち当機構が100億円を出資する他、各地の地域金融機関が出資します。ファンド運営は、「ルネッサンスセブンファンド（平成29年3月設立、出資総額131.3億円）」に続き、ルネッサンスキャピタル株式会社が行います。

ファンドからの投資先は、地域の経済活力や雇用の維持に大きな役割を果たす中小企業であって、各地の中小企業再生支援協議会（経済産業省委託事業）での再生計画策定支援を受けた企業などを主な対象としています。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：乾、豆谷）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル
電話：03-5470-1570（ダイヤルイン）

◆「ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合」の概要

組 合 名	ルネッサンスエイト投資事業有限責任組合
地 域	全国
出資総額	191 億円
無限責任組合員	ルネッサンスキャピタル株式会社 (※)
有限責任組合員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 北海道銀行 ・ 青森銀行 ・ 岩手銀行 ・ 秋田銀行 ・ 荘内銀行 ・ 第四銀行 ・ 福井銀行 ・ 長野銀行 ・ 紀陽銀行 ・ 広島銀行 ・ 肥後銀行 ・ 鹿児島銀行 ・ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構
設 立	令和3年1月1日

(※) ルネッサンスキャピタル株式会社

本社所在地：東京都千代田区

代表取締役：小布施 敦士

設 立 日：平成21年8月19日

資 本 金：10 百万円

事 業 内 容：投資事業有限責任組合の運営等

<制度の内容及び実績について>

中小企業再生ファンド（令和2年度補正）について

<https://www.smrj.go.jp/sme/funding/fund/favgos000000osp0.html>

中小機構ファンド事業出資実績

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf